

各位

会社名 株式会社インソース  
代表者名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之  
(コード番号：6200 東証プライム)

**組織内の IT リテラシー底上げを実現！「IT リテラシーチェック」アセスメントリニューアルのお知らせ**  
～データの取扱いや情報セキュリティ、生成 AI スキルも可視化できるように～

「働くを楽しくする」サービスを提供する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）は、従来ご提供していた「IT リテラシーチェック」をリニューアルしましたのでお知らせします。

当社のアセスメントサービスは、2018年のサービス開始から、のべ88,973名（※）の方に受検いただき、大変ご好評をいただいております。組織のDX化を進める際に、ITリテラシーの偏りが原因で、デジタル化の遅れや全体のオペレーション効率の低下などのリスクが考えられます。そのようなリスクを低減するために、この度、チェック項目をリニューアルしました。リニューアル後は、PCの基本操作やメールなどのコミュニケーションツールの使い方に加え、データの取り扱いや情報セキュリティ、生成AIなどの項目でもスキルを可視化できるようになりました。

本アセスメントサービスで、お客さまのより一層の業務効率とDX推進をご支援いたします。

#### ■サービス概要

名称	「IT リテラシーチェック」 <a href="https://www.insource.co.jp/consulting/assessment_it_literacy.html">https://www.insource.co.jp/consulting/assessment_it_literacy.html</a>
内容	ITを適切に活用するための意識と能力「ITリテラシー」を可視化することで、アナログな仕事から脱し、組織のデジタル化を促進します。パソコン操作や Office アプリ、インターネットツールのほか、セキュリティ・コンプライアンスや、データの管理や分析、生成AIなどの幅広いIT知識・スキルを対象とします。
リニューアルのポイント	<b>1. IT ツールの普及をふまえた、新たな設問を追加</b> 生成 AI リテラシー、ウィルス感染時の対応やリモートワーク時の VPN 接続、オンラインストレージの取り扱いについての設問を追加。 <b>2. セルフチェックとテストの結果を2軸とする散布図をレポートに追加</b> セルフチェックが高評価であるにもかかわらず、テストが低調な「わかっているつもり」の状態を、より明示的に把握できるようレポートを刷新。 <b>3. より短時間で回答することができるよう設問を再構成</b> 設問数を見直し、セルフチェック 70 問とテスト 30 問の計 100 問に再構成。
回答方法	全問選択式
料金	初期費用 110,000 円(税込)、受検料:1,650 円/名～(税込) ※最低 10ID からご利用いただけます

■お申込み方法：研修申込システム「WEBinsource」よりお申込みください。

<https://www.insource.co.jp/webins/index.html>

## ■想定しているニーズ（例）

- ①新入社員のパソコンの使い方や Office アプリの基礎知識研修を実施するため、実態の調査がしたい。  
アセスメントによって知識と意識が明らかになり、よりの確で実践的な研修の実施ができます。また、個別でのスキル習得管理にも活用いただけます。
- ②SNS や生成 AI の普及に伴い、セキュリティや社内システム環境の整備が急務になっている。具体的に力を入れて取り組むべきポイントを見つけたい。  
自社の弱み、強みが明確になったことで、社内環境整備にかけるべき予算計画も説得力が増し、組織全体のセキュリティレベルを上げることが可能になります。
- ③DX 推進のロードマップを経営層に示したい。従業員の IT スキルのスタート地点を示す方法を探している。  
従業員のデジタル化や DX に対する意識、業務ツールとしての PC 利用実態がわかり、DX 推進に向けた具体的な教育内容検討が進めることができます。

## ■関連サービス

1. 階層別テスト <https://www.insource.co.jp/consulting/assessment-hierarchy-test.html>
2. 金融・生活リテラシーアセスメント [https://www.insource.co.jp/consulting/fl\\_literacy.html](https://www.insource.co.jp/consulting/fl_literacy.html)

（※）2024 年 3 月末時点（全アセスメントサービス累計）

当社では今後とも、お客さまの課題に応じたサービス開発を迅速に行ってまいります。

以 上

---

【お問合せ先】株式会社インソース <https://www.insource.co.jp/index.html>

（取材・広報に関して） 社長室（井上・下地） TEL：03-5577-2283

（サービス内容に関して） グループコンテンツ開発部（浅井・林） TEL：03-5604-5820